

平成29年度



# 当初予算の概要



# も く じ

平成29（2017）年度予算の編成について	1
1. 平成29年度当初予算（案）の主な新規拡充事業	2
2. 予算の規模	4
3. 総合計画の施策体系	4
政策別主要事業	
暮らし（住む・にぎわう）	5
安全安心（安らぐ・備える・守る）	8
生きがい（育つ・学ぶ）	9
つながり（尊ぶ・関わる）	11
行政経営改革大綱（挑む）	12
4. 一般会計予算内訳表（案）	14
5. 市税収入の状況	18
6. 地方交付税の状況	19
7. 市債の借り入れ状況	20
8. 市債現在高の状況	21
9. 基金の状況	22
10. 一般会計歳出性質別経費の状況	23
11. 平成29年度 行財政改革の取組項目と効果見込額	24
12. 特別会計・企業会計	26
特別会計の概要	27
水道事業	28
下水道事業	29
病院事業	30

## 平成 29（2017）年度予算の編成について

わが国の経済は、緩やかな景気回復傾向にあります。が、デフレからの脱却が見えてきたとまでは言えない状況であるため、政府は「600兆円経済」「希望出生率1.8」「介護離職ゼロ」により、「成長と分配の好循環」を実現することとし、また、その効果を地方へ波及させるために、地方創生を本格的に展開することとしています。

そうした中で、本市の平成29年度予算は、歳入では、収入の根幹である市税収入は約196億円と前年度とほぼ同程度、また、市税に地方消費税交付金や地方交付税及び臨時財政対策債などを加えた、市が自由に使える一般財源については約324億円と前年度と比べるとほぼ同じぐらいになると見込んでおります。

このように財源が限られている中で、歳出では、第5次総合計画前期基本計画に位置づけた事業の推進と併せて、「あんばい ええまち かわにし創生総合戦略」に掲げた取組みを推進することにより、人口減少・超高齢社会に対応したまちづくりを進めるために、各施策に予算を配分しました。

主な施策では、子育て支援や教育環境を充実する施策に重点を置き、乳幼児・こどもの医療助成制度の拡充や留守家庭児童育成クラブの拡充、学校園への空調設備の整備や幼保一体化施設の整備などに予算を計上しました。

また、新名神高速道路の開通を機に、本市の魅力創造や発信をより一層推し進めるとともに、里山や郷土館などの観光資源の充実を図ることとしました。

その他の施策では、市道等の都市基盤整備や公共施設の老朽化対策や耐震化・防災機能の強化に引き続き取り組むとともに、雇用や起業を促進するための環境づくりや市民の皆さんの健幸づくりを推進する施策も引き続き重点的に予算に計上しました。

本市においては、基金が大幅に減少するなど、非常に厳しい財政状況であります。が、昨年策定しました中期財政運営プランに掲げた収支均衡などの目標達成に取り組むにつ、市民本位のまちづくり、将来を見据えた質の高い暮らしの実現を進めていきますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

川西市長 大塩民生

# 1.平成29年度当初予算(案)の主な新規拡充事業

本市の第5次総合計画前期基本計画(H25～29)では、特に重点的に取り組む項目を「前期重点プロジェクト」と位置付け、5つのプロジェクトとして実現を図っています。ここでは、各プロジェクトの新規拡充事業等の主な事業をご紹介します。

## こころ豊かな子ども育成プロジェクト

☆乳幼児・こども医療費助成制度の拡充	3,981万円
☆小中学校、幼稚園、特別支援学校の空調整備(※)	17億5,919万円
☆東谷中学校区外2地区での幼保一体化施設の整備(※)	7億1,105万円
☆預かり保育の実施	201万円
☆小中学校校庭の改良	2,150万円
☆小学校通学路への防犯カメラ設置	1,960万円
☆市立留守家庭児童育成クラブ拡充	5,354万円
☆民間留守家庭児童育成クラブへの支援	8,080万円
☆スクールソーシャルワーカーの拡充	346万円
☆「赤ちゃん先生プロジェクト」の拡充	120万円
☆中学校給食の早期実施に向けた検討	550万円

乳幼児・こどもの医療費助成では、未就学児について所得制限を撤廃し、対象世帯を拡充します。小学4年生から中学3年生までについては、本人負担を2割から1割に軽減します。また、市立の全学校・幼稚園で空調設備を整備し、快適な学習環境を提供します。

東谷、川西南、川西各中学校区の市立幼稚園・保育所について、施設の老朽化・耐震対策と地域の子ども・子育て支援の充実を図るために、幼稚園・保育所一体化施設を整備します。また、市立幼稚園では、試行実施していた預かり保育を本格的に実施します。

小中学校の校庭について、水はけ等が劣化してきたため、小・中学校各2校の改良を行います。

小学生向けに、通学路に防犯カメラを設置し、安全安心に備えるとともに、市立の留守家庭児童育成クラブの拡充(定員増)、民間留守家庭児童育成クラブへの支援の開始により、放課後の環境改善を図ります。

スクールソーシャルワーカーの配置体制を拡充し、児童・生徒の指導上の諸課題に効果的に対応していくとともに、赤ちゃんに触れ合い、生命の尊さなどを実感する「赤ちゃん先生プロジェクト」を小中学校全校で実施していきます。また、中学校給食の早期実施に向けた検討を行います。

## 川西の魅力発見・発信プロジェクト

☆「あんばい ええまち かわにしプロジェクト」の展開	2,022万円
☆川西能勢口駅東側における賑わい広場の整備	1,797万円
☆新名神開通に向けた魅力発信の推進	1,570万円
☆(仮称)里山センターの整備	1,500万円
☆里山における古民家活用の検討・支援	230万円
☆ダリヤ園の整備	300万円
☆郷土館駐車場整備および旧平賀邸の修繕	6,400万円

本市のイメージアップと定住促進をPRする「あんばい ええまち かわにしプロジェクト」に引き続き取り組み、本市の魅力を伝える冊子の充実やフェイスブック、ラジオ放送などにより積極的に展開していきます。

また、川西能勢口駅周辺では、駅東側にイベント等に活用でき、市民が楽しみ憩うことができる広場を整備します。新名神高速道路の開通に向けて、本市やその里山の魅力を発信するパンフレットを作成するとともに、開通イベントの実施やIC付近に本市をアピールするモニュメントを設置します。

また、黒川地区では公民館の老朽化・耐震対策、および里山観光の拠点整備を兼ねて、(仮称)里山センターの整備に向けて設計を行うとともに、古民家の活用に向けた検討・支援を行います。合わせて、ダリヤ園においても、基本構想に基づく整備に向けて調査・設計を行います。

また、里山と並んで北部の観光・地域活動の拠点である郷土館において、駐車場を整備するとともに、映画・ドラマ等のロケにも使われる旧平賀邸の修繕を行います。

## 元気な都市再生プロジェクト

☆キセラ川西都市基盤・せせらぎ公園整備	10億2,174万円(特別会計へ計上)
☆キセラ川西内の複合施設の整備	14億3,622万円
・豊川橋山手線の整備	6億9,984万円
・新名神高速道路周辺の道路・安全灯等整備	2億1,321万円
☆親元近居助成制度の継続	2,600万円
☆結婚新生活支援助成制度の拡充	720万円

キセラ川西では、整地工事及び地区内道路等の都市基盤整備の完了をめざすとともに、せせらぎ公園をオープンします。また、引き続き、地区内で複合施設(ホール、公民館、福祉施設等)の建設を進めます。

また、キセラ川西へのアクセス道路となる都市計画道路豊川橋山手線の整備・拡幅を引き続き進めます。

新名神高速道路周辺では、平成29年度中の高速道路の部分開通・全線開通に向けて周辺道路や安全灯等を整備します。

市内在住の親世帯の近くに新たに住居を取得し、居住された方への助成制度、親元近居助成制度を継続し、若年層の転入促進・まちの活性化を図ります。また、若者世帯の結婚新生活の門出を応援するため、結婚新生活に必要な費用に対する助成額を拡充し、引き続き支援します。

## 豊かな水と緑共生プロジェクト

☆(仮称)出在家町健幸公園の整備	3億3,111万円
☆新村ノ西公園(東久代地内)の整備	3,500万円
☆(仮称)火打健幸公園の整備	6億1,277万円

出在家町地内で、健康遊具および防災備蓄倉庫・防災機能を備えた公園を、東久代地内では健康遊具および防災機能を備えた新村ノ西公園を新たに整備します。

火打地内では、健康遊具および防災機能を備えた公園の整備に向け用地取得・設計を実施します。

## いきいき健康・長寿プロジェクト

☆健幸マイレージの拡充	5,357万円
☆健康遊具の設置(公園設備の改良・更新)	1億 11万円
☆在宅医療・介護連携支援センターの開設	821万円(特別会計へ計上)

健幸マイレージにより多くの方が参加できるよう、新たな参加者を募集して実施します。

既設の公園設備の改良・更新にあたっては、健康遊具等の設置を進め、市民の健康づくりを推進します。

また、在宅医療・介護を一体的に提供できるよう医療・介護従事者へ適切な情報を提供するとともに相談にのる在宅・医療介護連携支援センターを開設します。

### 「あんばい ええまち かわにし創生総合戦略」の推進

本市では、平成27年度に、人口減少・超高齢社会に着実に対応し、持続可能なまちづくりを実現するため、「あんばい ええまち かわにし創生総合戦略」を策定しました。☆印の事業は、戦略に基づき、実施している事業です。

P2、3に掲げた事業以外にも「良好な住環境の維持創出」「結婚・出産・子育て支援」「地域のきずなを深める」「新たな雇用とまちのにぎわいの創出」など「戦略」の4つの基本目標に沿った事業を実施していきます。

(※P5以降の「政策別主要事業」の該当事業に「戦略」マークを付記)

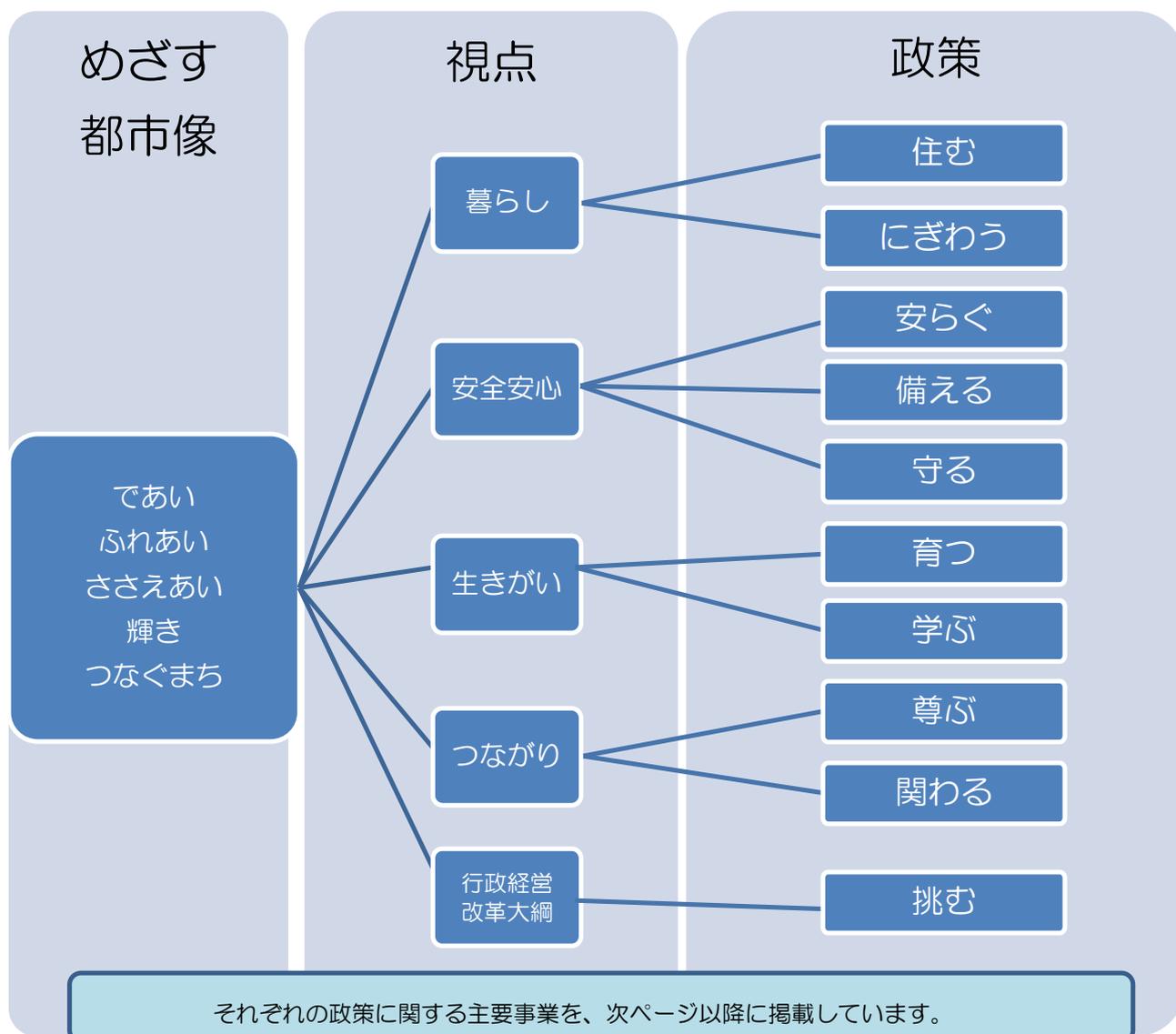
※マークの事業の事業費には、国の補正予算を活用したH28年度3月補正予算額を含みます。

## 2. 予算の規模

(単位：千円、%)

	平成29年度(A)	平成28年度(B)	差引(A)-(B)	増減率
一般会計	54,569,000	53,477,000	1,092,000	2.0
特別会計(6会計)	40,881,725	39,443,458	1,438,267	3.6
企業会計(3会計)	16,207,646	18,168,185	▲ 1,960,539	▲ 10.8
合計	111,658,371	111,088,643	569,728	0.5

## 3. 総合計画の施策体系





戦略

## キセラ川西のまちづくり

9億7,874万円 担当：地区整備課

細事業 公共施設整備事業  
細事業予算額 9億7,874万円  
予算書ページ 409

引き続きキセラ川西地区内の整地、道路整備等を進め、都市基盤整備の完了をめざします。

※上記予算額は特別会計予算へ計上

戦略

## キセラ川西せせらぎ公園の整備・利活用

4,300万円 担当：地区整備課

細事業 地区推進事業・中央公園整備事業  
細事業予算額 4,334万円  
予算書ページ 409、411

キセラ川西内において、キセラ川西せせらぎ公園を完成させ、オープニングセレモニーを開催します。また、市民活動の拠点となる公園管理棟を整備します。

※上記予算額は特別会計予算へ計上

新規

戦略

## 新名神高速道路開通に伴う関連道路の整備

1億5,826万円 担当：道路整備課

細事業 市道284号外道路改良事業  
石道地内工事用道路市道化事業  
市道52号道路改良事業  
細事業予算額 1億5,826万円  
予算書ページ 197

新名神高速道路に関連して、石道地内の市道284号外道路の物件調査などや、工事用道路の市道化に加え、西畦野地内の市道52号の道路拡幅のための用地取得などを行い、工事を進めます。

新規

戦略

## 川西インターチェンジ開通イベントの実施及びモニュメントの設置

1,300万円 担当：道路整備課

細事業 新名神周辺対策事業  
細事業予算額 5,326万円  
予算書ページ 197

川西インターチェンジから高槻ジャンクションまでの区間の供用開始に合わせて関係機関と共同で開通イベントを実施するとともに、市をPRするためのモニュメントを設置します。

戦略

## (仮称)出在家町健幸公園の整備

3億3,111万円 担当：公共施設マネジメント室

細事業 (仮称)出在家町健幸公園整備事業  
細事業予算額 3億3,111万円  
予算書ページ 201

出在家町地内の松山浄水場跡地において、健康増進及び防災機能の向上などをめざした公園を整備します。

新規

戦略

## 新村ノ西公園の整備

3,500万円 担当：公園緑地課

細事業 市内全般公園改良事業  
細事業予算額 7億7,051万円  
予算書ページ 199

東久代地内において、健康増進及び防災機能を備えた新村ノ西公園を新たに整備します。

新規

戦略

## (仮称)火打健幸公園の整備

6億1,277万円 担当：公園緑地課

細事業 市内全般公園改良事業  
細事業予算額 7億7,051万円  
予算書ページ 199

火打地内において、健康遊具及び防災機能を備えた公園の整備に向け、用地取得・設計を実施します。

戦略

## 公園設備の改良・更新

1億11万円 担当：公園緑地課

細事業 市内全般公園改良事業  
細事業予算額 7億7,051万円  
予算書ページ 199

既存の公園設備の改良・更新にあたり、市民の健康づくりを推進するため、健康遊具等の設置を進めます。

**新規** **戦略**

**(仮称)里山センターの整備に向けた準備**

1,500万円 担当：中央公民館

細事業 (仮称) 里山センター整備事業  
 細事業予算額 1,500万円  
 予算書ページ 247

黒川地区において、交流人口の増加や活性化、環境保全、さらに市の魅力向上を図るために、公民館機能を兼ね備えた(仮称)里山センターの整備に向けた実施設計を行います。

**新規** **戦略**

**川西能勢口駅東側のにぎわい創出**

1,797万円 担当：産業振興課

細事業 中心市街地活性化推進事業  
 細事業予算額 3,146万円  
 予算書ページ 175

川西能勢口駅東側の市街地を活性化させるために、市有地を活用し、にぎわいの拠点を整備するとともに、川西市中心市街地活性化協議会が実施するイベント等の実施を支援します。

**新規** **戦略**

**黒川地区の古民家活用の検討及び里山を活かした観光プロモーションの展開**

500万円 担当：文化・観光・スポーツ課

細事業 観光推進事業  
 細事業予算額 967万円  
 予算書ページ 177

黒川地区で里山を活かした観光を振興し、魅力向上を図るために、古民家の有効活用方法について検討するとともに、観光プロモーションを展開します。

**新規** **戦略**

**御社橋の架け替え・拡幅に伴う詳細設計**

3,900万円 担当：道路整備課

細事業 御社橋拡幅整備事業  
 細事業予算額 3,900万円  
 予算書ページ 189

多田院地内の御社橋の改良工事に向けた設計を、兵庫県と連携しながら実施します。

**新規** **戦略**

**黒川ダリヤ園の整備**

300万円 担当：公園緑地課

細事業 ダリヤ育成事業  
 細事業予算額 939万円  
 予算書ページ 181

黒川地区の観光資源として一体的な活用を踏まえながら、黒川ダリヤ園基本構想に基づく整備のため、調査・設計を行います。

**新規** **戦略**

**能勢電鉄滝山駅周辺の駐輪場整備**

138万円 担当：道路管理課

細事業 放置自転車対策事業  
 細事業予算額 4,699万円  
 予算書ページ 183

能勢電鉄滝山駅周辺において、放置自転車を抑制するために、駐輪場を整備します。

事業名	細事業名	細事業予算額	担当所管室・課名	概要	所要経費	予算書掲載頁
建築指導事業 <b>戦略</b>	建築指導事業	7,586万円	建築指導課	良質な住宅ストックを確保するため、現在、県と市で実施している耐震診断・耐震改修事業を市へ統合し、耐震改修の一層の促進を図ります。	5,670万円	209
道路・水路維持補修事業	道路・水路維持補修事業	2億6,679万円	道路管理課	南部地域摂代地区において、雨水排水の詳細設計を実施します。	600万円	189

事業名	細事業名	細事業 予算額	担当所管 室・課名	概要	所要 経費	予算書 掲載頁
橋りょう維持 補修事業 戦略	橋りょう維持 補修事業	5,750万円	道路管理課	橋りょう等の長寿命化を図るため、川田架道橋外1橋の修繕工事等を実施します。	4,600万円	191
道路改良事業	市道3号道路 改良事業	750万円	道路整備課	中央町地内の市道3号の道路拡幅のため、物件調査や用地測量を実施します。	750万円	189
道路改良事業	市道12号道路 改良事業	9,408万円	道路整備課	見野地内の市道12号の道路拡幅のため、用地測量、用地取得などを行い、工事を進めます。	9,408万円	189
道路改良事業	市道44号道路 改良事業	1,182万円	道路整備課	市道44号に隣接する、火打地内市道43号において、用地取得などを行い交差点改良工事を進めます。	1,182万円	189
街路新設 改良事業	豊川橋山手線 整備事業	6億9,984万円	道路整備課	美園町・絹延町地内の都市計画道路豊川橋山手線の道路・踏切拡幅のため、物件調査や用地測量、用地取得などを行い、工事を進めます。	6億9,984万円	195
新規 新名神周辺 対策事業 戦略	高架下利用事業	1,469万円	道路整備課	新名神高速道路の石道地内における高架下を活用した広場整備を検討します。	1,469万円	197
新規 公園改良事業 戦略	市内全般公園 改良事業	7億7,051万円	公園緑地課	新名神高速道路の西畦野及び清流台地内における高架下を活用した公園整備を検討します。	1,500万円	199
新規 空港周辺地域 整備事業	空港周辺地域 整備事業	1,182万円	都市政策室	久代地内の市道82号の道路拡幅のため、測量を行います。	400万円	203
花屋敷団地 建替事業	花屋敷団地 建替事業	8,935万円	住宅政策室	花屋敷団地A・B・C棟建替工事に係る事業手法を決定し、設計等を行います。	8,935万円	207
新規 住宅供給 促進事業	市営住宅 供給事業	1億4,805万円	住宅政策室	契約期間の満了をむかえる特定優良賃貸住宅を活用した借上げ公営住宅については、解消に努めます。	7,890万円	205
ふるさと団地 再生事業 戦略	ふるさと団地 再生事業	2,762万円	住宅政策室	市内に住宅を取得し、市内に住む親世帯と近居する子育て世代に対し、住宅取得時の登記費用の一部を助成する親元近居助成制度を、継続実施します。	2,600万円	205
農業用施設 改良事業	農業用施設 改良事業	3,647万円	産業振興課	加茂井堰の放流時警報設備について、親機に引き続き、子機を更新します。	2,078万円	171
新規 文化振興事業	文化振興事業	624万円	文化・観光・ スポーツ課	市役所1階のロビーにグランドピアノを設置し、演奏会を開催します。	48万円	83

# 安全安心（安らぐ・備える・守る）

新規

戦略

## 通学路等に防犯カメラを設置・運用

1,960万円 担当：生活相談課

細事業 生活安全事業  
細事業予算額 2,547万円  
予算書ページ 89

犯罪を未然に防止し、子どもの安全を確保するため、小学校の通学路等に防犯カメラを設置・運用します。

戦略

## 健幸マイレージの拡充

5,357万円 担当：健幸政策室

細事業 健幸マイレージ等推進事業  
細事業予算額 5,422万円  
予算書ページ 145

ICTを活用したインセンティブ付の健幸マイレージにおいて、新規に700名を追加募集し、運動の習慣化につなげます。

新規

戦略

## (仮称)在宅医療・介護連携支援センターの開設

821万円 担当：長寿・介護保険課

細事業 在宅医療・介護連携推進事業  
細事業予算額 866万円  
予算書ページ 381

在宅医療と介護を一体的に提供できる体制を構築するため、(仮称)在宅医療・介護連携支援センターを開設し、川西市医師会に運営を委託します。

※上記予算額は特別会計予算へ計上

戦略

## 社会福祉協議会の成年後見活動への支援

44万円 担当：福祉政策課

細事業 地域福祉活動支援管理事業  
細事業予算額 3,322万円  
予算書ページ 115

市民が安全・安心に暮らしていく社会を構築するために、社会福祉協議会が行う法人成年後見活動を支援します。

事業名	細事業名	細事業予算額	担当所管室・課名	概要	所要経費	予算書掲載頁
新規 保健対策事業・健康診査事業 戦略	保健対策事業・健康診査事業	3億8,364万円	健幸政策室	がん予防につなげるため、子宮頸がん・乳がんの検診対象者の未受診者に再勧奨を行います。	121万円	145・147
新規 高齢者生きがいづくり推進事業	老人福祉センター管理運営事業	6,606万円	長寿・介護保険課	一の島居老人福祉センターの耐震化を図るため、耐震補強工事の設計を行います。	250万円	129
新規 生活困窮者自立支援事業 戦略	生活困窮者自立支援事業	1,937万円	生活支援室	子どもの貧困対策を検討するために、子どもの貧困に関する実態調査を行います。	300万円	141
災害対策事業 戦略	災害対策事業	2,424万円	危機管理室	大規模災害に備えるため、非常用食糧を増やします。	100万円	217
新規 ごみ減量化とリサイクル推進事業	ごみ減量・リサイクル奨励事業	2,240万円	美化推進課	循環型社会の形成を促進させるため、市内事務所から排出される紙資源のごみ回収に対して奨励金を交付します。	49万円	161

# 生きがい（育つ・学ぶ）

戦略

## 乳幼児等医療費助成制度 ・こども医療費助成制度の拡充

3,981万円 担当：医療助成・年金課

細事業 乳幼児等医療扶助事業・こども医療扶助事業  
細事業予算額 4億2,367万円  
予算書ページ 125

未就学児の所得制限を撤廃し、小学4年生から中学3年生までの通院医療費を、2割負担から1割負担に変更します。

戦略

## 小・中学校、特別支援学校及び 幼稚園における空調設備に係る整備

17億5,919万円 担当：公共施設マネジメント室

細事業 小中学校及び幼稚園等空調設備整備  
PFI推進事業  
幼稚園施設維持管理事業  
細事業予算額 17億6,720万円  
予算書ページ 245

教育環境の充実を図るため、小・中学校、特別支援学校及び幼稚園における空調設備を整備します。  
※うち17億3,340万円はH28年度3月補正に計上

戦略

## 東谷中学校区認定こども園の整備

5億8,625万円 担当：こども・若者政策課

細事業 東谷中学校区市立幼稚園  
・保育所一体化施設整備事業  
細事業予算額 5億8,625万円  
予算書ページ 137

幼稚園と保育所の老朽・耐震化対策を行うとともに、地域の子ども・子育て支援の充実を図るために、牧の台幼稚園と緑保育所を一体化した認定こども園を整備します。

※うち5億3,863万円はH28年度3月補正に計上

新規

戦略

## 川西南中学校区認定こども園の整備

1億80万円 担当：こども・若者政策課

細事業 川西南中学校区市立幼稚園  
・保育所一体化施設整備事業  
細事業予算額 1億80万円  
予算書ページ 137

幼稚園と保育所の老朽・耐震化対策を行うとともに、地域の子ども・子育て支援の充実を図るために、加茂幼稚園と加茂保育所を一体化した認定こども園を整備します。

※うち1億円はH28年度3月補正に計上

新規

戦略

## 川西中学校区認定こども園の整備

2,400万円 担当：こども・若者政策課

細事業 川西中学校区市立幼稚園  
・保育所一体化施設整備事業  
細事業予算額 2,400万円  
予算書ページ 137

幼稚園と保育所の老朽・耐震化対策を行うとともに、地域の子ども・子育て支援の充実を図るために、川西幼稚園と川西保育所を一体化した認定こども園の設計を行います。

新規

戦略

## 市立幼稚園全園で一時預かり保育を実施

201万円 担当：こども育成課

細事業 幼稚園運営事業  
幼稚園備品整備事業  
幼稚園教職員人事管理事業  
細事業予算額 1億3,242万円  
予算書ページ 237

子育て支援の充実を図るために、市立幼稚園全園で、一時預かり保育を実施します。

戦略

## 小学校及び中学校における 校庭の改良工事

2,150万円 担当：公共施設マネジメント室

細事業 小学校・中学校施設維持管理事業  
細事業予算額 1億4,044万円  
予算書ページ 245

安全で快適な教育環境を保つため、小・中学校各2校の校庭の改良工事を実施します。



戦略

**市立留守家庭児童育成クラブを増設**

5,354万円 担当：地域こども支援課

細事業 市立留守家庭児童育成クラブ運営事業  
 細事業予算額 2億8,477万円  
 予算書ページ 225

早期の待機児童の解消に向けて、久代、桜が丘及び清和台南小学校区の市立留守家庭児童育成クラブにおいて、クラブ室を増設します。

新規

戦略

**民間が運営する留守家庭児童育成クラブへの支援**

8,080万円 担当：地域こども支援課

細事業 民間留守家庭児童育成クラブ運営支援事業  
 細事業予算額 8,080万円  
 予算書ページ 225

早期の待機児童の解消に向けて、民間団体が多田・多田東・明峰小学校区等で運営する留守家庭児童育成クラブを支援します。

戦略

**スクールソーシャルワーカーの拡充**

346万円 担当：生徒指導支援課

細事業 生徒指導支援事業  
 細事業予算額 709万円  
 予算書ページ 225

様々な悩みを抱える児童・生徒等をサポートするため、2中学校区に配置されているスクールソーシャルワーカーを3中学校区に拡充します。

戦略

**「赤ちゃん先生プロジェクト」の拡充**

120万円 担当：学校指導課

細事業 学校教育支援事業  
 細事業予算額 592万円  
 予算書ページ 221

命の大切さや感謝の気持ちを養うために、全小中学校においてNPO法人と協働で「赤ちゃん先生プロジェクト」を実施します。

戦略

**中学校給食の早期実施に向けた準備**

550万円 担当：学務課

細事業 中学校給食実施準備事業  
 細事業予算額 550万円  
 予算書ページ 235

中学校給食の早期実施のために、センター方式の実現可能性について検討します。

新規

戦略

**郷土館駐車場整備と旧平賀邸修繕**

6,400万円 担当：社会教育・文化財課

細事業 文化財施設管理事業  
 細事業予算額 9,532万円  
 予算書ページ 249

郷土館入口の隣接地に、新たに駐車場を整備するとともに、映画・ドラマのロケにも使われる旧平賀邸（洋館）の修繕を実施します。

事業名	細事業名	細事業 予算額	担当所管 室・課名	概要	所要 経費	予算書 掲載頁
新規 保育所 整備事業 戦略	民間保育所 整備事業	2,952万円	こども・若者政策課	増加する保育ニーズへ対応するため、畦野こどもの里保育園へ定員の増を図る増改築工事費を補助します。	2,952万円	137
教育施設 耐震化事業	教育施設 耐震対策事業	2億8,130万円	公共施設 マネジメント室	小学校8校の体育館において、天井等の落下を防止するため、引き続き、耐震対策工事を実施します。 (28年度3月補正予算へ計上)	2億8,130万円	—
新規 公民館維持 管理事業	公民館維持 管理事業	1,123万円	中央公民館	緑台公民館の耐震化を図るため、耐震補強工事に伴う設計を実施します。	450万円	251
文化財事業 戦略	文化財保存 啓発事業	5億6,001万円	社会教育・文化財課	加茂遺跡の保存と活用を推進するために、国指定史跡地内の土地開発公社及び民有地の土地を購入します。	5億4,735万円	249
新規 文化財事業 戦略	文化財保存 啓発事業	5億6,001万円	社会教育・文化財課	文化財を適切に維持管理するために、多田神社が実施する国指定史跡多田院の保存活用計画策定及び拝殿修繕に対して補助します。	50万円	249

## つながり（尊ぶ・関わる）

事業名	細事業名	細事業 予算額	担当所管 室・課名	概要	所要 経費	予算書 掲載頁
新規 総合センター 維持管理事業	総合センター 維持管理事業	1,532万円	総合センター	総合センターの耐震化を図るため、耐震補強工事の設計を実施します。	350万円	121



# 行政経営改革大綱（挑む）

戦略

## あんばい ええまち かわにし プロジェクトの展開

2,022万円 担当：かわにし魅力推進室

細事業 魅力創造事業  
細事業予算額 1億7,958万円  
予算書ページ 73

都市のイメージアップと定住地としてのまちの魅力をPRするため、引き続き、様々な媒体を活用した広報活動などを通し、「あんばい ええまち かわにしプロジェクト」を展開します。

戦略

## 複合施設の整備

14億3,622万円 担当：公共施設マネジメント室

細事業 キセラ川西内複合施設整備事業  
細事業予算額 14億4,684万円  
予算書ページ 81

PFⅠ手法による低炭素型複合施設（ホール、公民館、福祉施設等）の建設を進めます。

新規

戦略

## 消防本部・南消防署の統合整備に 向けた実施設計

6,500万円 担当：公共施設マネジメント室

細事業 消防本部・南消防署整備事業  
細事業予算額 6,500万円  
予算書ページ 215

耐震性不足及び老朽化に対応し、あわせて消防機能を強化するため、消防本部・南消防署等の統合整備に向けた実施設計を行います。



事業名	細事業名	細事業 予算額	担当所管 室・課名	概要	所要 経費	予算書 掲載頁
地方創生 戦略推進事業 <b>戦略</b>	地方創生 戦略推進事業	787万円	経営改革課	若者世帯の結婚新生活の門出を応援するため、川西市結婚新生活支援助成制度を拡充します。	720万円	73
清掃事務所 整備事業 <b>戦略</b>	清掃事務所 整備事業	5億4,772万円	公共施設 マネジメント室	旧北部処理センターを活用し、清掃事務所及びごみ収集車等の車庫を整備します。	5億4,772万円	161

※各事業の予算額、所要経費には、正職・再任用人件費は含んでいません。



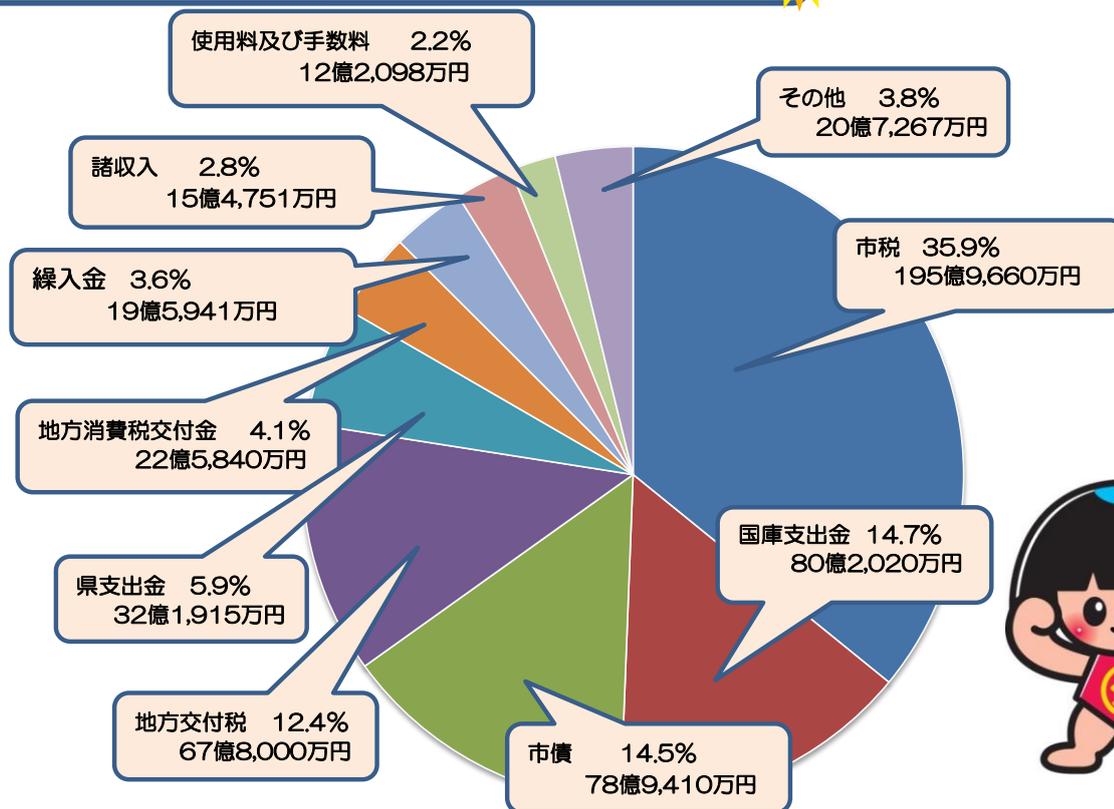
## 4.一般会計予算内訳表(案)

### 歳入予算の内訳

(単位：千円、%)

項 目	当初予算額		比較		
	29年度(A)	28年度(B)	増減額(A)-(B)	対前年度比	
01 市税	19,596,599	19,560,108	36,491	100.2	
02 地方譲与税	734,600	746,900	△ 12,300	98.4	
03 利子割交付金	33,900	67,000	△ 33,100	50.6	
04 配当割交付金	197,900	274,900	△ 77,000	72.0	
05 株式等譲渡 所得割交付金	108,100	173,700	△ 65,600	62.2	
06 地方消費税交付金	2,258,400	2,353,700	△ 95,300	96.0	
07 ゴルフ場 利用税交付金	114,300	123,600	△ 9,300	92.5	
08 自動車取得税 交付金	86,900	66,200	20,700	131.3	
09 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	17,910	18,000	△ 90	99.5	
10 地方特例交付金	129,100	122,700	6,400	105.2	
11 地方交付税	6,780,000	6,881,000	△ 101,000	98.5	
12 交通安全対策 特別交付金	23,301	24,283	△ 982	96.0	
13 分担金及び負担金	486,926	491,793	△ 4,867	99.0	
14 使用料及び手数料	1,220,975	1,212,576	8,399	100.7	
15 国庫支出金	8,020,196	8,044,187	△ 23,991	99.7	
16 県支出金	3,219,145	3,399,986	△ 180,841	94.7	
17 財産収入	29,724	54,385	△ 24,661	54.7	
18 寄附金	110,003	120,003	△ 10,000	91.7	
19 繰入金	1,959,410	1,470,000	489,410	133.3	
20 繰越金	1	1	0	100.0	
21 諸収入	1,547,510	1,863,538	△ 316,028	83.0	
22 市債	7,894,100	6,408,440	1,485,660	123.2	
	*借換債を除く場合	6,825,300	5,577,900	1,247,400	122.4
合 計	54,569,000	53,477,000	1,092,000	102.0	
	*借換債を除く場合	53,500,200	52,646,460	853,740	101.6

歳入 総額 545億6,900万円



歳入においては、市税収入は前年度当初予算とほぼ同額となっており、一般財源総額についてもほぼ横ばいとなっています。

一方、歳出側で投資的経費が増加していることから、その財源となる市債の額も増加しています。

### 歳入予算の主な増減項目

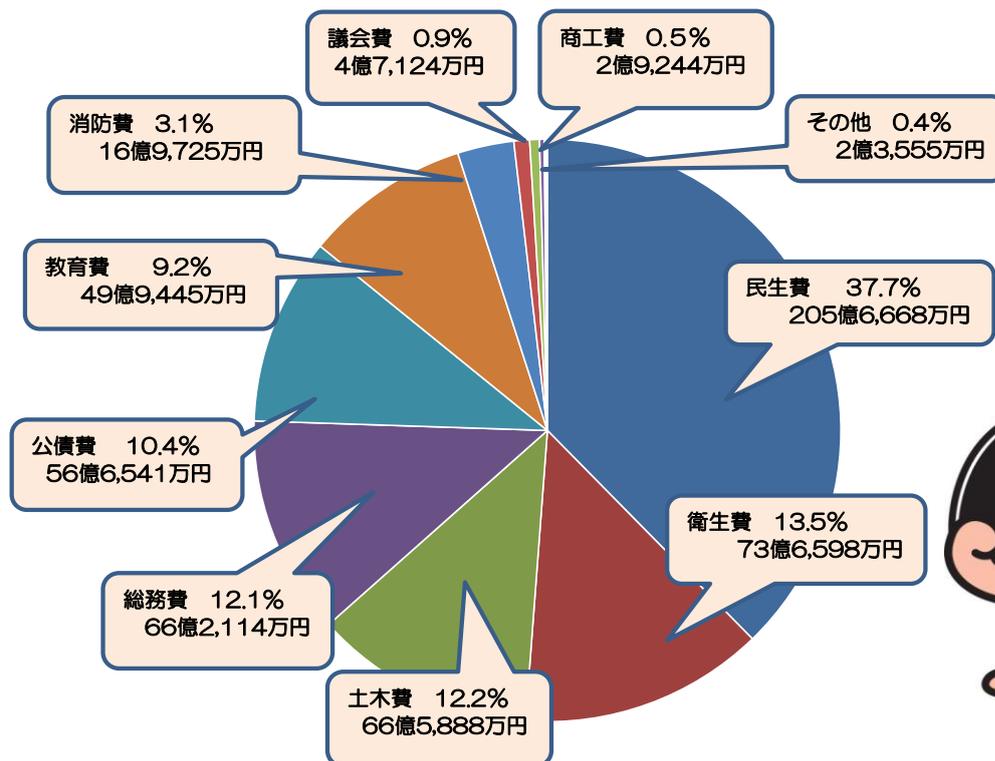
市税	増	個人市民税 (+0.4億円)、固定資産税 (+0.2億円)、軽自動車税 (+0.3億円)
	減	法人市民税 (△0.2億円)、市たばこ税 (△0.4億円)
国庫支出金	増	社会資本整備総合交付金 (+1.5億円)、保育所運営費負担金 (+0.9億円)、障害福祉サービス事業費負担金 (+0.7億円)、留守家庭児童育成クラブ運営事業費補助金 (+0.5億円)
	減	市民体育館整備補助金 (△1.7億円)、臨時福祉給付金給付事業費・事務費補助金 (△1.9億円)、児童手当負担金 (△0.6億円)、地方創生交付金 (△0.6億円)
県支出金	増	保育所運営費負担金 (+0.5億円)、障害福祉サービス事業費負担金 (+0.4億円)
	減	認定こども園整備事業費補助金 (△1.8億円)、地域介護拠点整備事業費補助金 (△1.7億円)
繰入金	増	財政基金・減債基金 (+2.7億円)、特定目的基金 (+2.2億円)
諸収入	増	新名神周辺対策助成金 (+0.2億円)
	減	市立川西病院貸付金返還金 (△5.3億円)
市債	増	(仮称)火打健幸公園整備 (+6.1億円)、清掃事務所整備 (+5.2億円)、(仮称)出在家町健幸公園 (+3.3億円)、キセラ川西内複合施設整備 (+3.5億円)
	減	市民体育館整備 (△8.5億円)、キセラ川西せせらぎ公園整備 (△1.8億円)、矢問畦野線整備 (△1.3億円)

## 歳出予算の内訳

(単位：千円，%)

項 目	当初予算額		比較		
	29年度(A)	28年度(B)	増減額(A)-(B)	対前年度比	
01 議会費	議会の活動・運営に要する経費や議員の報酬などです。	471,236	472,006	△ 770	99.8
02 総務費	庁舎や市有財産の維持管理、企画調整、市税の賦課徴収、戸籍住民台帳、選挙、文化振興などにかかる経費です。	6,621,142	6,975,272	△ 354,130	94.9
03 民生費	高齢者・障がい者などの福祉の充実や子育て支援、生活保護などにかかる経費です。	20,566,678	20,888,137	△ 321,459	98.5
04 衛生費	市民の健康の保持増進、生活環境の改善、医療、公衆衛生、及びごみなどの一般廃棄物の収集・処理等に係る経費です。	7,365,981	7,307,407	58,574	100.8
05 労働費	労働者の福祉向上や就労支援などにかかる経費です。	43,446	44,557	△ 1,111	97.5
06 農林業費	農林業の振興などにかかる経費です。	142,096	144,099	△ 2,003	98.6
07 商工費	商工業の振興と、中小企業の支援、観光振興などにかかる経費です。	292,438	283,429	9,009	103.2
08 土木費	道路・橋りょう・公園・住宅などのまちづくりの基盤整備と管理、交通安全対策などにかかる経費です。	6,658,881	5,224,504	1,434,377	127.5
09 消防費	火災、風水害、地震等の災害から市民の生命、身体及び財産を守るための経費です。	1,697,246	1,739,952	△ 42,706	97.5
10 教育費	学校教育、社会教育などの教育行政にかかる経費です。	4,994,447	4,733,409	261,038	105.5
11 災害復旧費	大雨、台風、地震などの災害により被災した施設の復旧にかかる経費です。	3	3	0	100.0
12 公債費	事業を行うために国や金融機関などから借り入れた市債の返済に係る経費です。	5,665,406	5,614,225	51,181	100.9
	*借換債を除く場合	4,596,606	4,783,685	△ 187,079	96.1
13 予備費	緊急に必要とされる支出のための経費です。	50,000	50,000	0	100.0
合 計		54,569,000	53,477,000	1,092,000	102.0
	*借換債を除く場合	53,500,200	52,646,460	853,740	101.6

# 歳出 総額 545億6,900万円

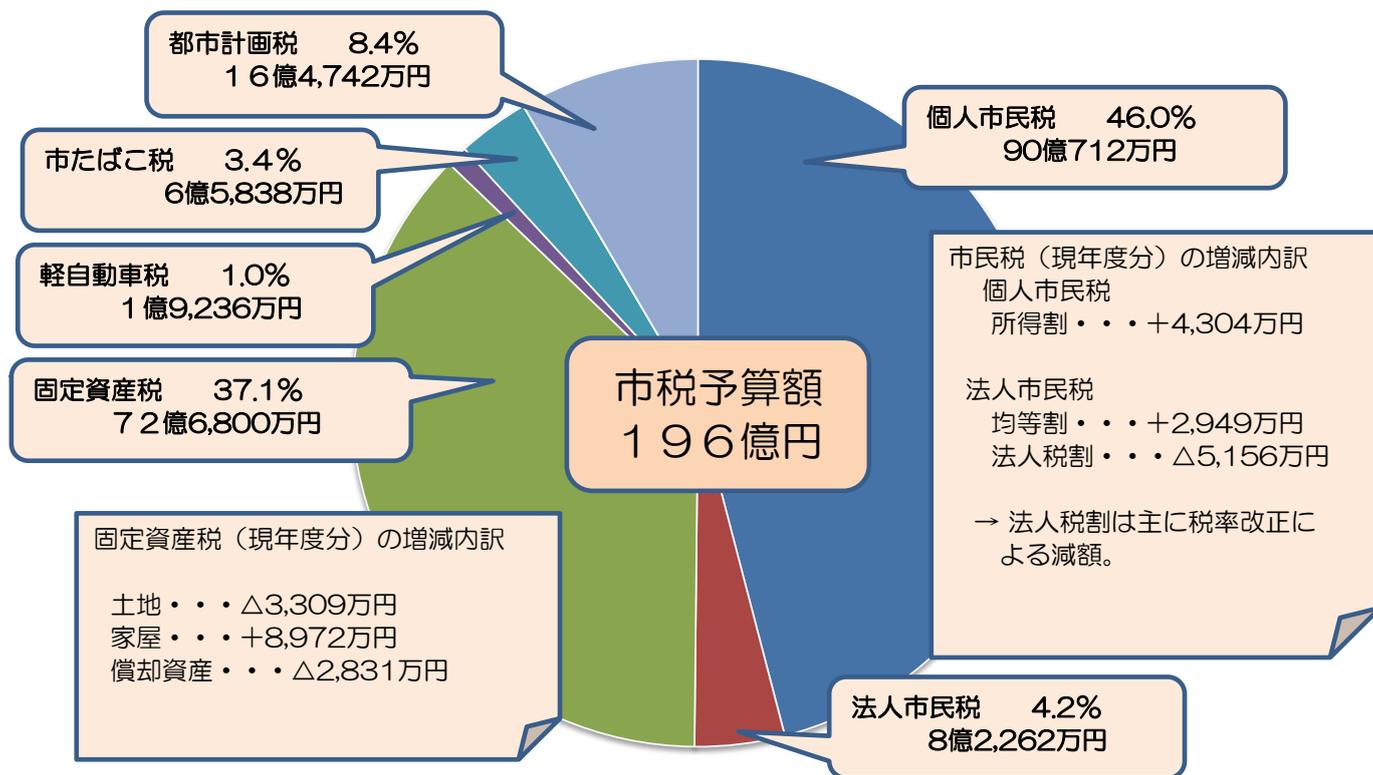


歳出の目的別予算額と構成比は上のグラフのとおりとなっており、投資的事業が増加した土木費や教育費の割合が増えています。一方で、民生費における特別会計への繰出金を含めた医療・介護などに係る経費（約57億円）、障がい者支援（約32億円）、生活保護に係る経費（約37億円）、児童手当の支給（約24億円）、保育所運営などに係る経費（約35億円）、衛生費におけるごみ処理に係る経費（約32億円）、公債費（約56億円）など、経常的に必要となる経費は大きなウェイトを占めています。

## 歳出予算の主な増減項目

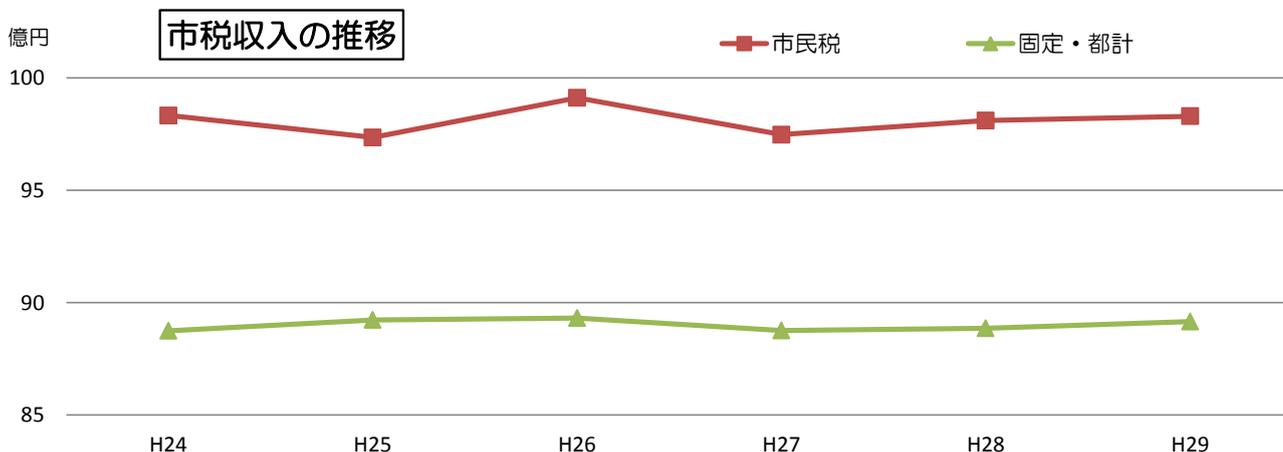
総務費	↑ 増	キセラ川西内複合施設整備（+3.8億円）、用地先行取得事業特別会計への繰出金（+0.7億円）
	↓ 減	市民体育館整備（△10.3億円）
民生費	↑ 増	障害福祉サービス給付費（+2.7億円）、後期高齢者医療負担（+1.6億円）、乳幼児等医療扶助（+0.8億円）
	↓ 減	国民健康保険事業特別会計への繰出金（△2.8億円）、認定こども園整備費補助（△2.2億円）、臨時福祉給付金（△1.9億円）、老人福祉施設整備補助（△1.7億円）
衛生費	↑ 増	清掃事務所整備（+5.2億円）、猪名川上流広域ごみ処理施設組合への負担金（+0.3億円）
	↓ 減	市立川西病院への貸付金（△5.3億円）
土木費	↑ 増	（仮称）火打健幸公園整備（+6.1億円）、豊川橋山手線整備（+6.0億円）、（仮称）出在家町健幸公園整備（+3.3億円）、川西市都市整備公社への補助金（+1.9億円）、中央北地区土地区画整理事業特別会計への繰出金（+1.5億円）
	↓ 減	矢問畦野線整備（△2.3億円）
消防費	↑ 増	消防本部・南消防署整備（+0.7億円）
	↓ 減	清和台出張所整備（△0.8億円）
教育費	↑ 増	留守家庭児童育成クラブの拡充（+1.3億円）、郷土館整備（+0.6億円）

# 5.市税収入の状況

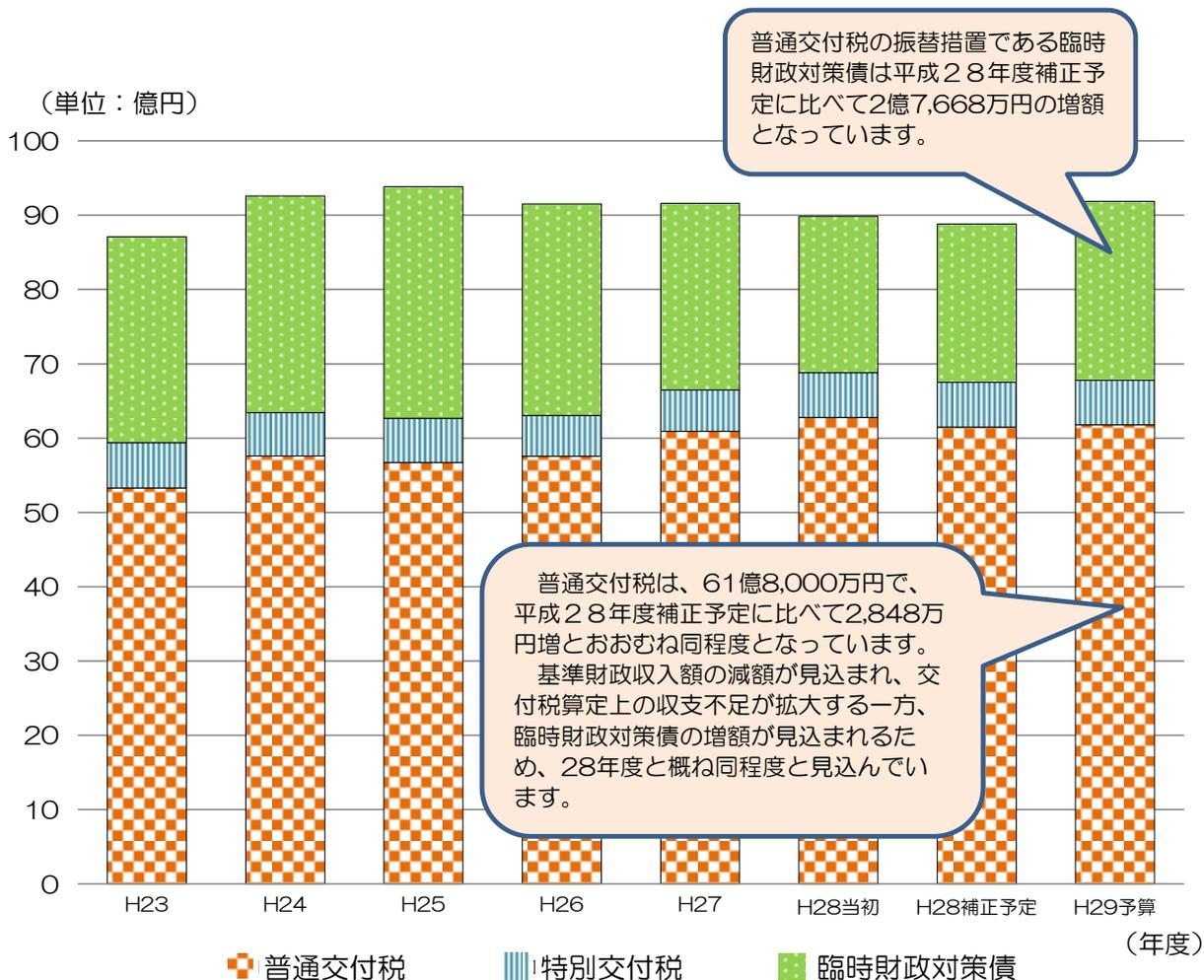


(単位：千円、%)

税目	年度	H29当初予算 (A)	H28当初予算 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率
市民税		9,829,737	9,810,486	19,251	0.2
	個人市民税	9,007,119	8,963,977	43,142	0.5
	法人市民税	822,618	846,509	△23,891	△2.8
固定資産税		7,268,002	7,245,638	22,364	0.3
軽自動車税		192,359	160,016	32,343	20.2
市たばこ税		658,384	702,583	△44,199	△6.3
入湯税		702	738	△36	△4.9
都市計画税		1,647,415	1,640,647	6,768	0.4
合計		19,596,599	19,560,108	36,491	0.2



## 6.地方交付税の状況



(単位：千円)

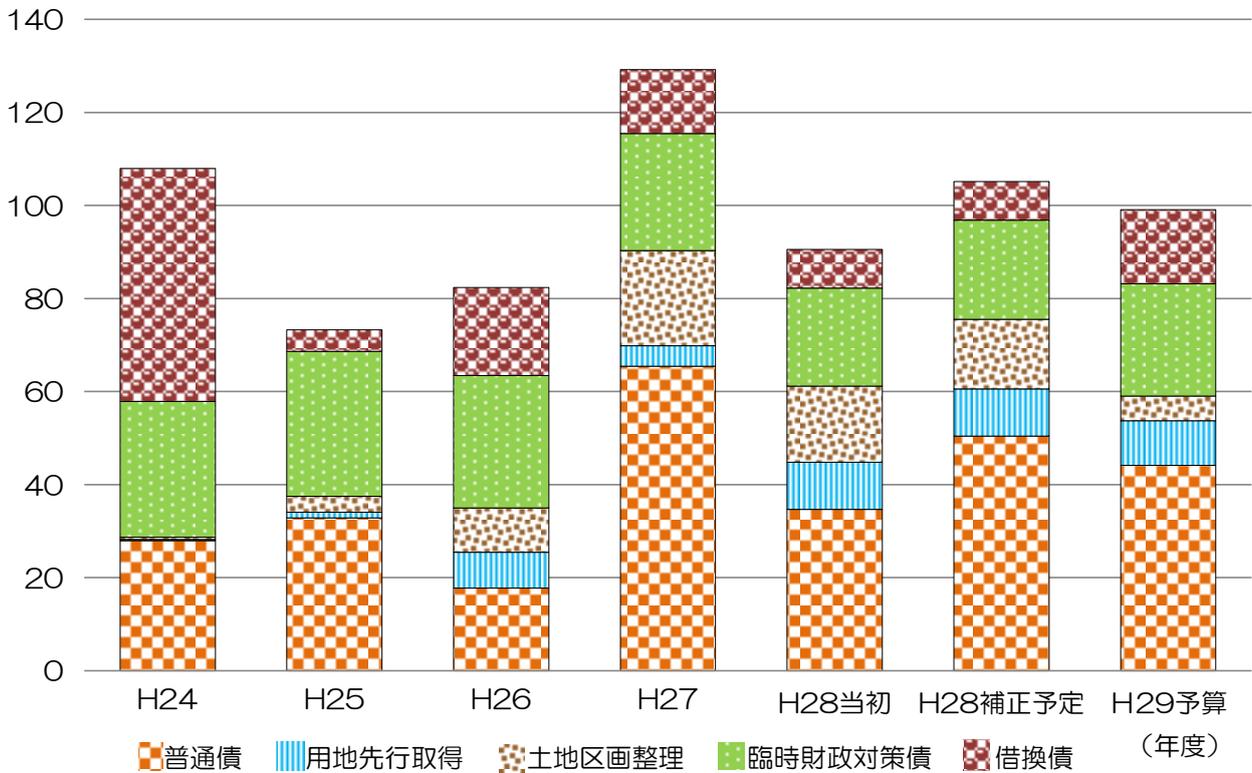
	H23	H24	H25	H26	H27	H28当初	H28補正予定	H29予算
普通交付税	5,328,491	5,762,346	5,674,584	5,757,080	6,092,132	6,281,000	6,151,515	6,180,000
特別交付税	612,741	580,648	593,102	550,266	555,396	600,000	600,000	600,000
臨時財政対策債	2,768,514	2,918,829	3,116,800	2,846,533	2,514,155	2,104,000	2,131,316	2,408,000
合計	8,709,746	9,261,823	9,384,486	9,153,879	9,161,683	8,985,000	8,882,831	9,188,000

備考：H23からH27は決算数値で、H28補正予定は3月補正予算（予定）後の数値です。

解説：臨時財政対策債（市債）は、地方財政の収支不足を補てんするために、普通交付税にかわって各自治体が資金調達するもので、本市の場合、この制度が設けられたH13から借り入れています。（後年度の元利償還金について100%が普通交付税の算定対象となります。）

# 7.市債の借り入れ状況

(単位：億円)



一般会計、用地先行取得事業特別会計及び中央北地区土地区画整理事業特別会計を合わせた市債借入額は、借換債を除くと、平成28年度補正予定に比べて13億6,712万円の減となっています。これは、一般会計において、市民体育館・運動場整備や幼保一体化施設整備に係る市債発行額が減額となっていることが主な要因です。

(単位：千円)

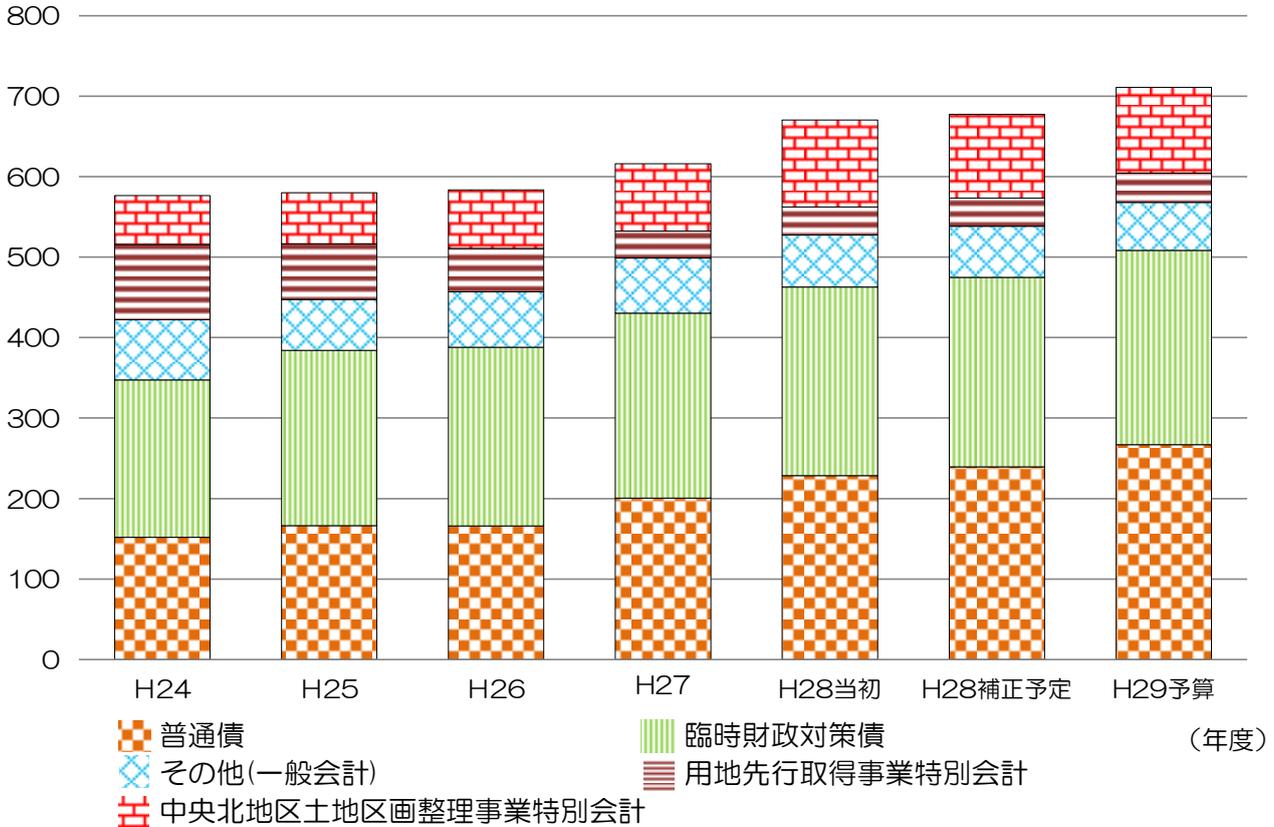
		H24	H25	H26	H27	H28当初	H28補正予定	H29予算
一般会計	普通債	2,797,100	3,288,200	1,780,700	5,326,700	3,473,900	5,044,600	4,417,300
	臨時財政対策債	2,918,829	3,116,800	2,846,533	2,514,155	2,104,000	2,131,316	2,408,000
	借換債①	608,432	463,144	1,893,000	1,108,300	830,540	830,540	1,068,800
	小計	6,324,361	6,868,144	6,520,233	8,949,155	6,408,440	8,006,456	7,894,100
特別会計	用地先行取得事業	25,600	123,800	771,800	75,300	1,014,000	1,014,000	962,300
	〃 (借換債)②				269,700			
	中央北地区土地区画整理事業	50,100	337,500	948,100	1,146,400	1,634,500	1,495,500	530,700
	〃 (借換債)③	4,395,900						528,000
	小計	4,471,600	461,300	1,719,900	1,491,400	2,648,500	2,509,500	2,021,000
合計		10,795,961	7,329,444	8,240,133	10,440,555	9,056,940	10,515,956	9,915,100
(①②③を除く)		(5,791,629)	(6,866,300)	(6,347,133)	(9,062,555)	(8,226,400)	(9,685,416)	(8,318,300)

備考：H24からH27までは決算数値、H28補正予定は3月補正予算（予定）後の数値です。

解説：地方債（市債）は、地方財政法により投資的事業の財源として発行するものです。なお、例外として、H6以降、減税対策や地方交付税の不足を補うために、一般財源として活用できる減税補てん債、臨時財政対策債の発行が認められています。

# 8.市債現在高の状況

(単位：億円)



地方債現在高合計は、平成28年度補正予定に比べて33億5,114万円の増となっています。  
 一般会計では、普通債で27億7,572万円の増、臨時財政対策債で5億9,218万円の増となっています。  
 また、用地先行取得事業特別会計では、1億3,956万円の増、中央北地区土地区画整理事業特別会計では、2億4,903万円の増となっています。  
 なお、平成29年度の地方債現在高は、市民1人あたり約45万円となります。

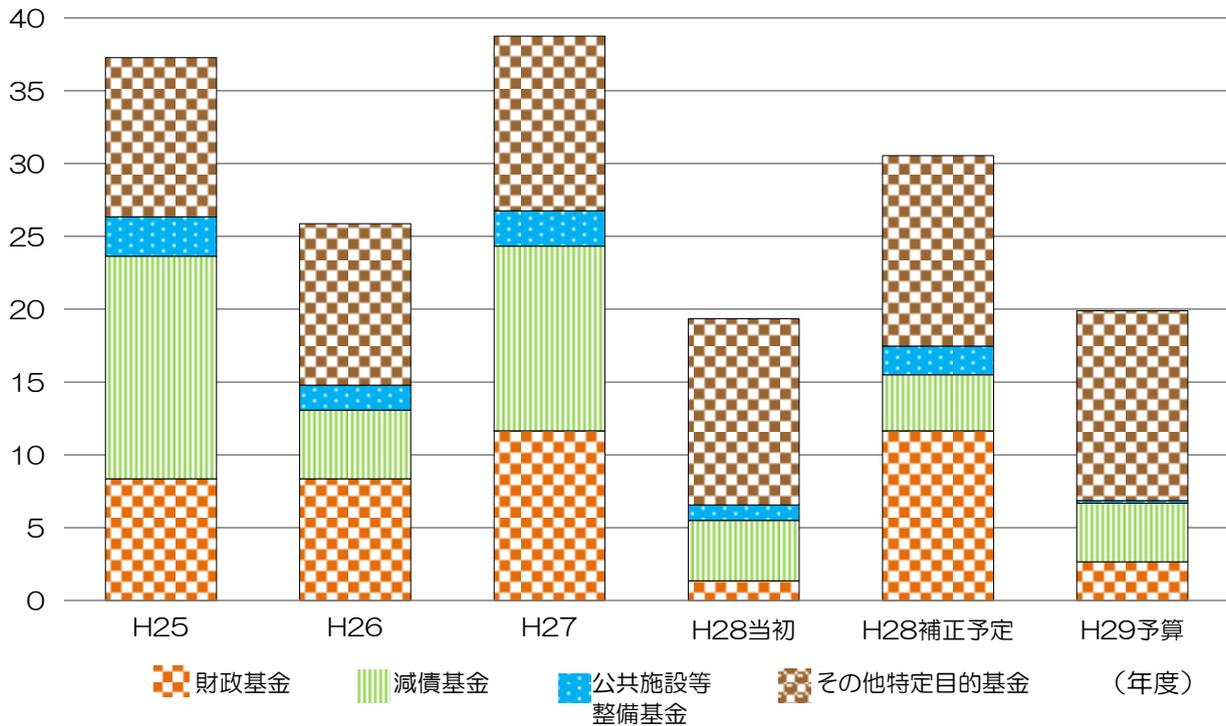
(単位：千円)

		H24	H25	H26	H27	H28当初	H28補正予定	H29予算
一般会計	普通債	15,214,969	16,651,083	16,598,278	20,063,251	22,849,778	23,935,119	26,710,840
	臨時財政対策債	19,544,095	21,783,875	22,226,953	22,972,597	23,430,731	23,543,484	24,135,660
	その他	7,480,896	6,292,457	6,865,116	6,849,199	6,474,388	6,359,463	5,954,122
	小計	42,239,960	44,727,415	45,690,347	49,885,047	52,754,897	53,838,066	56,800,622
特別会計	用地先行取得事業特別会計	9,367,156	6,942,098	5,402,692	3,363,436	3,505,720	3,505,720	3,645,278
	中央北地区土地区画整理事業特別会計	6,063,800	6,358,070	7,262,940	8,355,902	10,788,280	10,404,981	10,654,008
	小計	15,430,956	13,300,168	12,665,632	11,719,338	14,294,000	13,910,701	14,299,286
合計	57,670,916	58,027,583	58,355,979	61,604,385	67,048,897	67,748,767	71,099,908	

備考：H24からH27までは各年度の決算額。H28補正予定は3月補正予算（予定）後、H29はH28補正予定にH29予算の数値を反映させたものです。

# 9.基金の状況

(単位：億円)



平成29年度では、一般会計と特別会計を合わせて、財政基金から9億円、減債基金から11億4,176万円、公共施設等整備基金から1億8,000万円、その他特定目的基金から1億1,291万円を繰り入れています。

積立では、減債基金には用地売却収入等を、その他特定目的基金にはふるさとづくり寄附金を積み立えています。

(単位：千円)

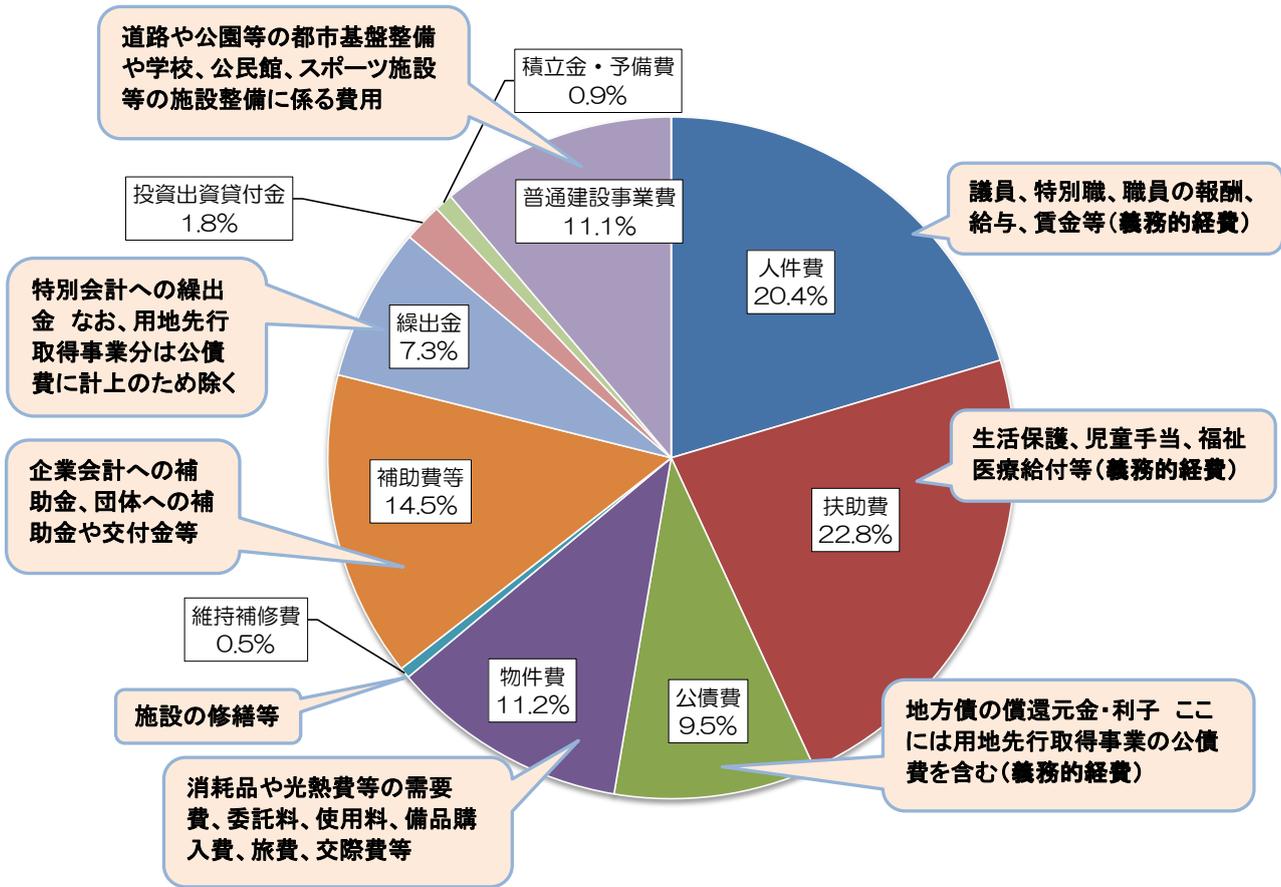
	H25	H26	H27	H28当初	H28補正予定 ①	H29積立 ②	H29繰入 ③	H29予算 ①+②-③
財政基金	835,743	835,954	1,166,158	136,315	1,166,318	97	900,000	266,415
減債基金	1,528,120	472,805	1,266,691	415,222	384,329	1,160,645	1,141,762	403,212
公共施設等 整備基金	271,347	171,420	242,851	106,318	197,887	60	180,000	17,947
その他特定目的基金 (一般会計)	1,091,840	1,107,717	1,199,907	1,278,017	1,305,957	110,000	112,910	1,303,047
各年度末 現在高合計	3,727,050	2,587,896	3,875,607	1,935,872	3,054,491	1,270,802	2,334,672	1,990,621

備考1： H25からH27までは、各年度末の確定数値。H28補正予定は3月補正予算（予定）後を、H29予算はH28補正予定にH29予算における積立及び繰入の数値を反映させたものです。

備考2： 公共施設等整備基金残高からは、中央北地区土地区画整理事業特別会計における保留地処分金積立分を除いています。

備考3： その他特定目的基金（一般会計）・・・社会福祉、地域福祉、文化振興、緑化、ごみ減量化・再資源化対策、奨学、ふるさとづくりの各基金を計上しています。

# 10. 一般会計歳出性質別経費の状況



性質別分類では、義務的経費がほぼ横ばいとなっています。これは、扶助費は増額しましたが、人件費と公債費が減額となったことによるものです。

義務的経費以外では、豊川橋山手線整備、(仮称)火打健幸公園整備、清掃事務所整備などにかかる経費の増加により、普通建設事業が増額となっています。また、市都市整備公社への補助金、後期高齢者医療事業負担金、民間留守家庭児童育成クラブへの運営補助金に係る経費の増額により、補助費等が増額となっています。

(単位：千円、%)

	H23	H24	H25	H26	H27	H28当初	H29予算
義務的経費	人件費	10,320,172	9,955,780	9,649,258	9,470,467	9,702,437	10,901,659
	扶助費	9,975,604	10,205,901	10,506,418	10,981,663	11,469,942	12,191,419
	公債費	6,851,336	7,218,454	7,185,452	6,547,015	6,235,014	5,082,567
	小計	27,147,112	27,380,135	27,341,128	26,999,145	27,407,393	28,129,642
その他の経費	物件費	5,579,610	5,393,692	5,457,868	5,763,790	6,070,366	5,998,866
	維持補修費	404,301	372,016	374,486	371,980	335,783	274,795
	補助費等	5,911,639	6,005,675	6,218,676	5,679,386	6,743,704	7,772,066
	繰出金	4,219,684	4,649,199	4,905,643	5,186,204	5,453,433	3,903,493
	投資出資貸付金	2,111,380	1,354,570	2,073,720	1,210,668	1,498,296	976,023
	積立金・予備費	456,636	3,777,409	353,748	227,179	2,414,762	173,387
	普通建設事業費	2,856,620	4,378,961	5,519,934	5,094,730	6,031,341	5,309,461
	災害復旧費	3,794	7,832	24,462	102,293	27,989	3
歳出合計	48,690,776	53,319,489	52,269,665	50,635,375	55,983,067	52,646,460	
歳出合計のうち義務的経費の占める割合	55.8	51.4	52.3	53.3	49.0	53.4	

備考1： H23からH27は、各年度地方財政状況調査の普通会計決算数値、H28、29は一般会計当初予算額。

備考2： 公債費から借換債は除いている。(H23：394,040千円、H24：608,432千円、H25：463,144千円、H26：1,893,000千円、H27：1,108,300千円、H28：830,540千円、H29：1,068,800千円)

## 11.平成29年度 行財政改革の取組項目と効果見込額

行財政改革前期実行計画（平成25～29年度）の状況を平成29年度当初予算段階でとりまとめたものです。計画期間中に取り組む予定の項目のうち、平成29年度に新たに着手する項目と効果見込額を計上するとともに、平成25年度から取り組んでいる項目について、継続して発生する効果見込額を計上しています。

また、行財政改革の実行に伴う必要経費については、その経費を調整したうえで計上しています。

### 革新し続ける行政経営の推進

効果見込額 165,067千円

☆民間の活用	29,647千円
<<新規>>公用車運転業務・管理業務の委託	13,272千円
事業者と協働した「市民べんり帳」の作成	16,375千円
☆ICT技術の活用	77,742千円
ICT技術の活用による機器の集約化やサービス利用の推進	77,742千円
☆環境への配慮	57,678千円
<<新規>>既設公園灯のLED化の推進	3,024千円
安全灯のLED化の推進など	54,654千円

### 持続可能な財政基盤の確立

効果見込額 136,463千円

☆効率的で効果的な行政サービスの提供	111,878千円
<<新規>>配食サービス事業の廃止	852千円
電力自由化に伴う入札の実施（本庁舎、小・中学校、総合センターなど）	49,554千円
教育用ICT機器等の保守期間の延長、口座振替通知書の廃止など	61,472千円
☆歳入の確保	15,846千円
<<新規>>花火大会の企業協賛の実施	205千円
税のクレジット収納の実施	8,612千円
川西能勢口駅周辺駐輪場の拡大による道路占用料の確保など	7,029千円
☆外郭団体等の適正化	4,899千円
外郭団体への派遣職員の見直し	4,899千円
☆公有財産等の長寿命化と有効活用	3,840千円
栄保育所跡地の（一部）貸付	3,840千円

### 機動的な組織体制の構築と人材の育成

効果見込額 8,941千円

☆定員管理等の適正化と機動的な組織編成	8,941千円
直営地域包括支援センターのあり方の見直し	8,941千円

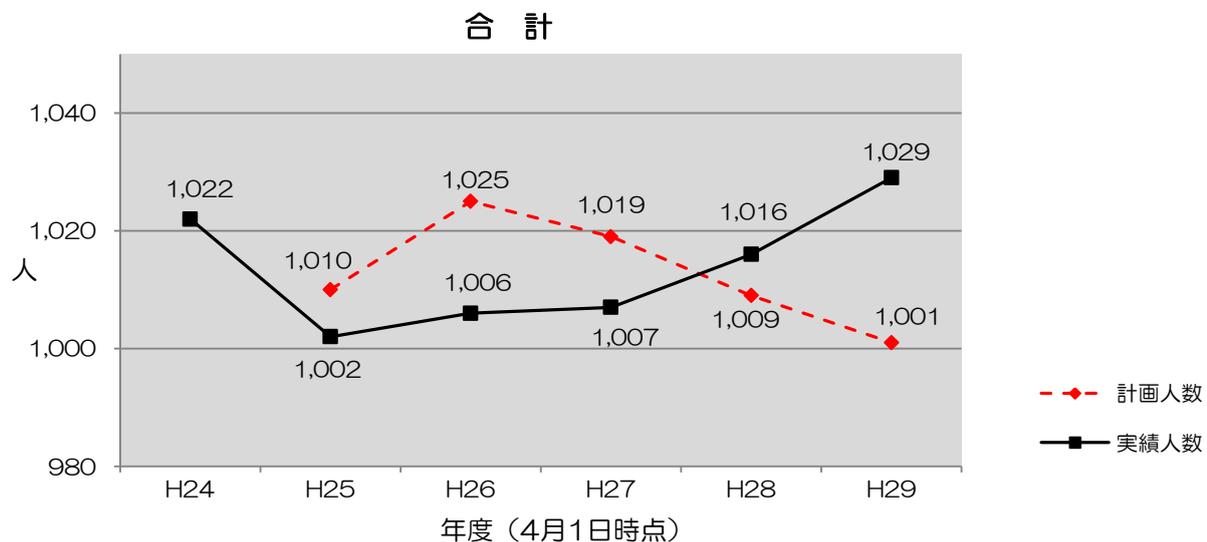
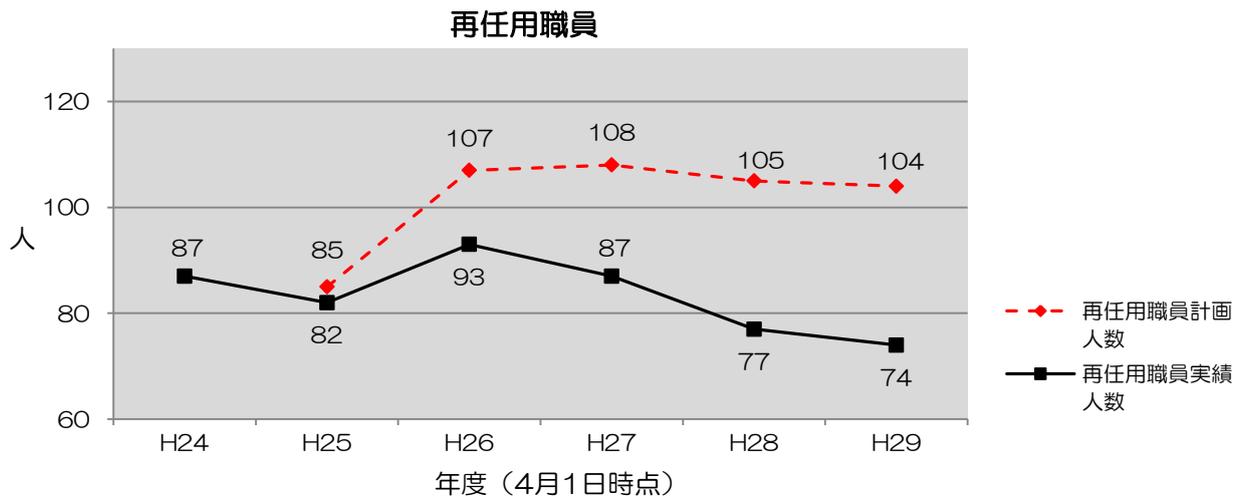
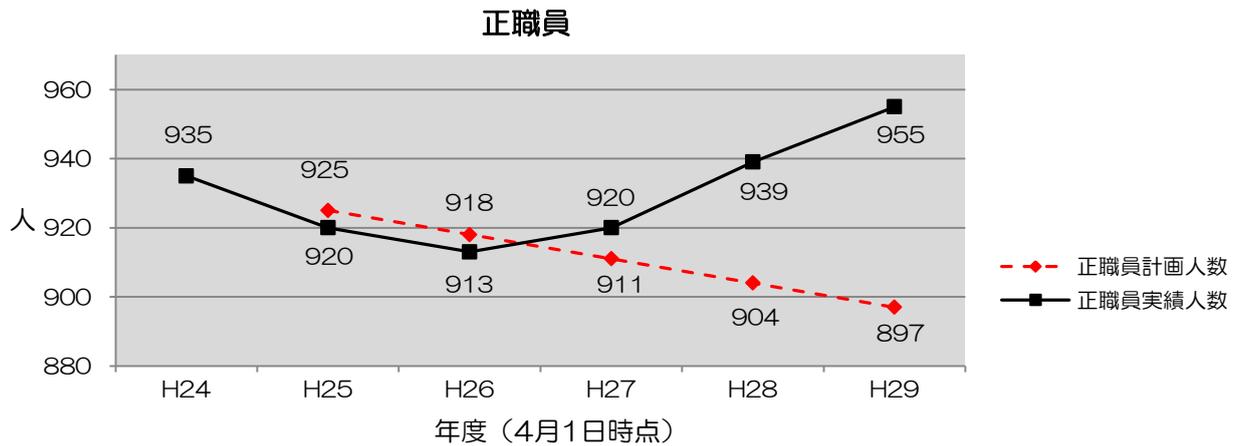
合計 310,471千円  
うち平成29年度新規取組分の合計 17,353千円

## 職員定数管理計画の進捗状況

職員定数については、適正化を図る必要があるため、職員定数管理計画を策定し、行財政改革を推進する重要項目としています。

なお、職員定数管理計画に基づく計画人数と実績人数（上下水道事業及び病院事業を除く。平成29年度は予算定数）は下グラフのとおりです。

平成29年度は、正職員計画人数897人に対し予算定数は955人、再任用職員計画人数104人に対し74人となり、合計では、計画人数1,001人に対し1,029人となります。



## 12.特別会計・企業会計

(単位：千円、%)

会 計	平成29年度 当初予算額(A)	平成28年度 当初予算額(B)	差引(A)-(B)	増減率	
特別会計	国民健康保険事業	20,356,430	20,175,041	181,389	0.9
	後期高齢者医療事業	2,923,139	2,684,080	239,059	8.9
	農業共済事業	12,010	10,852	1,158	10.7
	介護保険事業	11,687,281	11,821,568	△ 134,287	△ 1.1
	用地先行取得事業	2,648,106	1,940,988	707,118	36.4
	中央北地区土地区画整理事業	3,254,759	2,810,929	443,830	15.8
	合 計	40,881,725	39,443,458	1,438,267	3.6
企業会計	水道事業	4,327,164	4,840,537	△ 513,373	△ 10.6
	下水道事業	5,870,545	6,169,970	△ 299,425	△ 4.9
	病院事業	6,009,937	7,157,678	△ 1,147,741	△ 16.0
	合 計	16,207,646	18,168,185	△ 1,960,539	△ 10.8

## 特別会計の概要

(単位：千円、%)

会 計	当初予算額		増減額(A)-(B)	増減率
	29年度(A)	28年度(B)		
<b>国民健康保険事業</b>	20,356,430	20,175,041	181,389	0.9
<ul style="list-style-type: none"> <li>保険税収入は、総額で3,571,598千円となり、H28と比べて5.3%減少します。</li> <li>支出では、保険給付費が12,063,035千円となり、H28と比べて0.4%増加します。</li> <li>被保険者数（年平均）は36,175人で、H28と比べて3.8%減少します。</li> <li>1人当たり保険給付費は333千円となり、H28と比べて4.1%増加します。</li> <li>保険税低所得者軽減制度の拡充など国の制度改正の反映や、30年度からの新たな国保制度への移行準備費用、保健事業での糖尿病性腎症重症化予防プログラムに係る費用を計上しています。</li> </ul>				
<b>後期高齢者医療事業</b>	2,923,139	2,684,080	239,059	8.9
<ul style="list-style-type: none"> <li>保険料収入は、総額で2,485,540千円となり、H28と比べて9.9%増加します。</li> <li>国の制度改正により、保険料低所得者軽減制度の拡充などを行います。</li> </ul>				
<b>農業共済事業</b>	12,010	10,852	1,158	10.7
<ul style="list-style-type: none"> <li>一般管理費が10,985千円となり、H28と比べて17.6%増加します。</li> </ul>				
<b>介護保険事業</b>	11,687,281	11,821,568	△ 134,287	△ 1.1
<ul style="list-style-type: none"> <li>保険料収入は、総額で2,699,745千円となり、H28と比べて1.7%増加します。</li> <li>支出では、保険給付費が10,586,285千円となり、H28と比べて6.1%減少します。</li> <li>予防給付のうち訪問介護・通所介護が地域支援事業に移行しています。地域支援事業へ移行した給付費を含めた保険給付費は10,910,045千円となり、H28と比べて3.2%減少しています。</li> <li>第1号被保険者数は48,644人で、要介護認定者数は9,302人、要介護認定率は19.1%です。</li> <li>認知症等への支援体制の充実や在宅医療・介護連携支援センターを開設するなど地域支援事業の充実を図ります。</li> </ul>				
<b>用地先行取得事業</b>	2,648,106	1,940,988	707,118	36.4
<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画道路豊川橋山手線、市道12号などの道路用地のほか、第3次土地開発公社健全化計画に基づき公社所有地（火打地内）の取得を行います。</li> </ul>				
<b>中央北地区土地区画整理事業</b>	3,254,759	2,810,929	443,830	15.8
<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き地区内の整地、道路整備等を進め、都市基盤整備の完了をめざすとともに、せせらぎ中央公園をオープンします。</li> <li>主な支出として、道路整備・整地費用等978,742千円、キセラ川西せせらぎ公園整備費用40,000千円を計上しています。</li> </ul>				

# 公営企業会計

企業会計は、主としてその経費を事業経営に伴う収入をもってまかなうもので、地方公営企業法の全部または一部の適用を受ける公営の企業をいいます。本市の場合、水道、下水道事業及び病院事業が適用となっています。

## 水道事業

川西市水道ビジョンの基本理念「安全な水道水を安定して送りつづけるために」を目標に、基幹施設・基幹管路の更新、応急給水拠点の強化などの事業を実施します。

### 収益的収入及び支出

水道水を送り届けるための経費とその財源(水道料金など)をいいます。

収益的収入	35億7,253万円
(昨年度)	38億3,023万円
収益的支出	33億6,641万円
(昨年度)	34億8,580万円
差引	2億 612万円
(昨年度)	3億4,443万円

差引は昨年度比で1億3,831万円の減額となっています。



水道きんたくん

### 資本的収入及び支出

施設を建設・整備するための経費とその財源をいいます。

資本的収入	5億5,657万円
(昨年度)	5億1,522万円
資本的支出	9億6,076万円
(昨年度)	13億5,474万円
差引	△4億 419万円
(昨年度)	△8億3,952万円

不足額は損益勘定留保資金などで補てんします。

## 水道施設の耐震化・改修などを実施

### 配水池

耐震化工事	緑台高区1号配水池
改良工事	山原配水池
調査委託	一庫低区配水池など
設計委託	清和台配水池
	2億3,080万円



緑台高区1号配水池

### 配水管

耐震化工事	緑台、滝山町地内
改良工事	清和台東、緑台地内など
布設工事	キセラ川西など
	3億8,067万円



老朽化した配水管の改良工事

### 固定資産購入

多田院調整池購入  
電気伝導率計購入など

9,228万円

### その他

流量計更新工事  
テレメーター装置更新工事など

7,896万円

## 下水道事業

川西市下水道ビジョンの基本理念「安全で快適な暮らしを支えるために」を目標に、雨水による浸水被害の軽減に向け雨水管きよ整備と、生活環境改善に向け污水管きよ整備などを実施します。

### 収益的収入及び支出

汚れた水を適切に処理するための経費とその財源(下水道料金など)をいいます。

収益的収入	39億3,809万円
(昨年度)	38億7,441万円)
収益的支出	32億7,206万円
(昨年度)	33億1,910万円)
差引	6億6,603万円
(昨年度)	5億5,531万円)

差引は昨年度比で1億1,072万円の増額となっています。



下水道さんたくん

### 資本的収入及び支出

施設を建設・整備するための経費とその財源をいいます。

資本的収入	15億1,661万円
(昨年度)	18億 473万円)
資本的支出	25億9,849万円
(昨年度)	28億5,087万円)
差引	△10億8,188万円
(昨年度)	△10億4,614万円)

不足額は損益勘定留保資金及び利益剰余金処分額などで補てんします。

## 下水道施設の長寿命化・改修などを実施

### 雨水

管きよ築造工事  
絹延1号雨水幹線など  
5,800万円

長寿命化工事(エンジン、人孔蓋)  
前川、加茂雨水ポンプ場  
多田グリーンハイツ地内  
4億8,630万円



雨水ポンプ場 長寿命化工事

長寿命化計画などの委託  
4,578万円

工事に伴う移設などの補償  
2,000万円

### 污水

管きよ築造工事  
多田院、キセラ川西など  
4,400万円

長寿命化工事(管きよ更生、人孔蓋)  
大和、南花屋敷、  
多田グリーンハイツ地内  
4億6,950万円



大和地内長寿命化工事(管きよ更生)

長寿命化計画などの委託  
5,078万円

猪名川流域下水道建設事業費負担金  
1億1,859万円

## 病院事業

診療報酬改定の影響など、病院経営に厳しい環境が続く中で、平成29年度においては、これまでの取り組みに引き続き、地域医療支援病院としての使命の下、地域のニーズに応え、より信頼される医療を提供するとともに、市立川西病院経営健全化計画の達成をめざし、収支の改善に努めます。

### 収益的収入及び支出

病院を運営するための経費とその財源(入院や外来の収益など)です。

収益的収入	57億6,534万円
(昨年度)	57億8,739万円
収益的支出	58億3,537万円
(昨年度)	59億7,081万円
差引	△7,003万円
(昨年度)	△1億8,342万円

差引は昨年度比で1億1,339万円の純損失の減となっています。

### 資本的収入及び支出

医療機器や施設を整備するための経費とその財源です。

資本的収入	1億4,141万円
(昨年度)	11億4,231万円
資本的支出	1億7,457万円
(昨年度)	11億8,687万円
差引	△3,316万円
(昨年度)	△4,456万円

不足額は一時借入金で措置します。

## 主な取り組み

### 患者サービスの向上と診療体制の充実

平成29年度に本格稼働する電子カルテを活用することで、診療の円滑化や効率化を図り、課題となっている待ち時間の短縮など患者サービスの向上に努めます。

また、医療機器の更新や外科医師の増員により診療体制を充実し、より信頼される医療を提供します。



### 経営健全化計画の収支目標の達成をめざして

3年目となる経営健全化計画の収支目標の達成をめざし、年間を通しての患者確保や診療報酬増に向けた取り組みの強化による収益の確保とともに、費用においても、懸案であった一時的費用の減少に加え、日常業務の執行にあたっては、慎重な検討・検証を行い、業務の必要性の観点などからも費用の抑制に努めます。

# 平成29（2017）年度 当初予算の概要

---

平成29（2017）年2月発行

発行 川 西 市

〒666-8501

兵庫県川西市中央町12番1号

072-740-1120（経営改革課）

072-740-1130（財政課）

この冊子は市役所内で印刷しています。